

1. 件 名：東北電力株式会社女川原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和5年2月8日 13:30～16:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、澤村防災専門官、川本専門職

東北電力株式会社

本店 原子力部 課長（原子力防災担当） 他8名

5. 要 旨

東北電力株式会社から、令和5年3月7日に予定されている同社女川原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、事業者防災要員の計画的な育成について、現状ならびに追加の計画について資料に記載するよう要望し、東北電力株式会社から、対応する旨回答があった。

また、今回の訓練計画は中長期計画との相違が見受けられることから、シナリオと中期計画の関係についても整理するよう要望し、東北電力株式会社から、検討の上、対応する旨回答があった。

ERC広報班との連動については、模擬であることを資料に記載するよう要望し、東北電力株式会社から、対応する旨回答があった。

女川原子力発電所－オフサイトセンター間の移動経路が分かる資料を提出するよう要望し、東北電力株式会社から、対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と東北電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料 訓練計画に係る面談（5週間前）について  
（2023年2月8日 東北電力株式会社）